

公園 3

徒歩所要時間については分速80mで、自転車は分速250m(時速15km)、車は時速40kmで算出し、端数を全て切り上げています。自転車の利用は徒歩15分を超える施設とします。

No	名称	所在地	TEL(03)	現地 風除室からの距離分数		自転車分数(参考)	備考等
10	成城みつ池緑地	世田谷区成城4-20-8	-	約540m	徒歩約7分	-	
	<p>成城みつ池緑地は、区の呼び掛けで集まった区民ボランティア「成城みつ池を育てる会」や地域の皆様と、「成城みつ池緑地整備方針」を策定し、その整備方針に基づき、順次整備を行っております。平成26年度には、成城みつ池緑地のエントランス部分となる箇所を拡張整備工事を行いました。成城のシンボルである大きなヒマラヤスギに加え、緑地内に自生していた立派なイロハモミジを移植しました。天気の良い日には、成城にあるみどりを満喫してみたいかたがでしょうか？</p> <p>園内には区指定有形文化財である「旧山田家住宅」があります。</p>						
11	成城みつ池緑地旧山田家住宅	成城4-20-25	-	約590m	徒歩約8分	-	
	<p>旧山田家住宅は、米国で事業を成功させた実業家の榑崎定吉が、帰国後にアメリカ風住宅の影響を受けて昭和12年(1937年)頃に建設したと伝わっています。終戦後は、一時進駐軍(GHQ)に接収されていたといわれています。</p> <p>昭和36年(1961年)には、画家で「南画院(なんがいでん)」(現特定非営利活動法人南画院)の代表として活躍した山田盛隆氏(雅号・耕雨)が購入し、住まいとしました。購入してからは、水周りを除きほとんど改築されず、当時の設計意図が維持されています。</p> <p>平成28年度に、山田氏が購入した昭和36年頃の姿を保存するために改修工事を行いました。</p>						
12	成城みつ池北緑地	成城4-22-31	-	約780m	徒歩約10分	-	
	<p>この緑地は、崖の下から崖の上までの斜面を散策路で結び、大きなアカマツやモミジをはじめとするみどりを楽しめるように整備しました。野川側の崖の下から階段を上がると、景石を配した小さなスペースがあります。そこから、晴れた日には、園内の樹木を額縁に富士山をはじめ丹沢の山々を望むことができます。</p> <p>利用時間 4月～9月:9:00～17:00 10月～3月:9:00～16:00</p>						
13	成城四丁目緑地	成城4-31-4	-	約1360m	徒歩約17分	6分	
	<p>国分寺崖線にある斜面地の樹林を「成城四丁目緑地」として拡張整備しました。桜やアカマツの木々やミツバツツジの群落などがあり、崖線の上と下をつなぐ散策路でみどりを楽しむことができます。冬の晴れた日には木々のむこうに富士山を眺めることができます。</p> <p>開園時間 4月から10月:午前8時30分から午後5時 11月から3月:午前8時30分から午後4時</p>						
14	成城三丁目緑地	成城3-16-38	-	約880m	徒歩約11分	-	
	<p>国分寺崖線の樹林を緑地として保全しています。樹林は、クヌギ・コナラ林を中心とし、シラカシ林、アカマツ植林、ヒノキ・サワラ植林、竹林、サクラ等の植栽林が混在しています。また、湧水があり、セキショウの湿生植物群落があります。平成20年4月に拡張整備を終え、成城三丁目緑地が完成しました。木々の中を散策して、心をリフレッシュしませんか。</p>						
15	明正公園	成城3-1-8	-	約790m	徒歩約10分	-	
	<p>砂場やブランコで遊べるこじんまりした公園です。園内には大きな松の木や栗の木が見られます。古くなったトイレを建て替え、お子さんや車椅子の方など、誰もが使いやすいトイレになりました。より多くの方が遊びに来られるよう、安全・安心なトイレをつくりました。</p>						
16	成城三丁目なかんだの坂市民緑地	成城3-9-3	-	約750m	徒歩約10分	-	面積:446.73平方メートル
	<p>所有者の方がご家族とともに、ももとの林を活かしながら道をつくり、木を植え守り育ててきた、国分寺崖線に残る貴重な斜面林です。</p> <p>まちなかでもよく見られるユリノキやクスノキ、メタセコイヤなどの植栽された樹木が一際高くそびえ、雑木林や常緑樹林といった国分寺崖線でもよく見られる緑地とは少し違った趣があります。その一方で、雑木林で見られるニリンソウや山地性のヤマアイといった、都市ではあまり見られなくなった山野草が自生しています。</p> <p>この市民緑地は、公開前より地域のみなさんに親しまれる魅力的な緑地を目指して、所有者の方を含めた近隣の方々とともに維持管理を進めています。</p>						
17	成城三丁目崖の林 [はけのはやし] 市民緑地	成城3-10	-	約500m	徒歩約7分	-	面積:598平方メートル
	<p>緑地の名称は、地域の昔の字(あざ)名である“ハケ”と国分寺崖線の斜面林であることから“崖”の文字をとり「崖(はけ)の林」となりました。</p> <p>緑地には中木のニワウルシ、タラノキの中低木ほか、コナラなどの高木が見られます。ほとんどの樹木が落葉樹のため、夏と冬の緑地は見違えるほど様変わりします。</p> <p>陽あたりの良い立地であるため、落葉した冬は陽だまりとなり暖かく、葉が生い茂る夏は涼しく感じます。</p> <p>また、古くは湧き水が豊富であった地域のため、周辺では「上の神明」「中の神明」「下の神明」と水神を祀った名称が残され、遺跡が出土するなどの古い歴史もあり、当時の風景として残したい緑地です。</p>						

* 印の施設は地図範囲外となっています。

(仮称) 成城6丁目計画